

令和6年5月（皐月）

宇波公民館だより

令和6年5月1日発行
氷見市宇波公民館
氷見市宇波401番地
Tel(0766)78-1503

令和6年度宇波地区定例総会開催

4月21日(日)午後1時30分から宇波公民館において、宇波地域づくり協議会、宇波地区社会福祉協議会、宇波地区防犯組合、宇波公民館運営委員会及び宇波地区自治振興会の令和6年度定例総会を開催しました。

多くの委員の方々にご出席いただき、それぞれ令和5年度事業実績及び収支決算、並びに令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について審議し、承認されました。

これまで団体ごとに別冊で総会資料を作成してきましたが、地域づくり協議会の設立を機に、今回は1冊にまとめた総会資料としました。



委員からも、「構成や運営など重複した部分が多々あるので、まとめられるものはまとめていくべきだ。」との意見が出されました。今後、地域づくり協議会を中心に検討してまいります。

また冒頭に、氷見市から4月に地域おこし協力隊に任命され、宇波地区の灘浦みかんや地域づくりを担当していただく「布施直樹さん」を、委員の皆さんに紹介しました。

<第2回 なだうら食堂>

期 日：令和6年5月25日(土)正午
(冬季を除き、毎月第4土曜日に開催予定)

会 場：宇波公民館 2階

メニュー：カレーライス(150食分)

※ただし、無くなり次第、終了となります！

参加対象者：自分で会場まで来られる方

※大人は、運営協力金200円以上をお願いします。

宇波地域づくり計画を市長に報告

3月末に全戸配布しました「宇波地域づくり計画書」を、4月8日(月)に林正之氷見市長に報告しました。澤田邦夫会長からは「安全で安心して住める地域」を目指して、活動を推進することを説明しました。



5月の公民館講座

講座名	実施日
茶 道	28日(日)
生 花	13日(月)・27日(月)
100歳体操	毎週火・木曜日 (第2木曜を除く)
ぱわーきつず	23日(木)朝日山公園で 遊ぼう(海峰女良合同)
瓢箪同好会	20日(月)
手芸講座	編み物 11日(土) クラフト 25日(土)
ダンス教室	毎週火曜日午後7時から

※各講座では、受講者を募集しています。

今月の外出支援バス
5月10日(金)
24日(金)



地域おこし協力隊宇波地区担当に「布施直樹さん」!

宇波地区の皆様初めまして。今年度から宇波地区担当の地域おこし協力隊に任命されました布施 直樹(ふせ なおき)と申します。よろしくお願い致します。

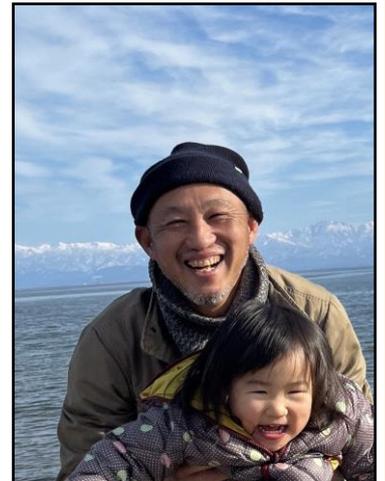
主な活動は「宇波地域づくり協議会」の地域活性化事業の支援と、特産の「灘浦みかん」のブランド力強化を進めて参ります。

地域の皆さんに、早く顔を覚えてもらえるよう、行事等にも積極的に参加していきたいと思っていますので、気軽にお声掛けください。

以前は京都府舞鶴市に住んで、イチゴや京野菜の「万願寺甘とう」等を栽培する農業をしておりました。DIYが趣味で、家の簡単なリフォームとかも自分でやったりします。娘3人と妻、家族 5 人で藪田に引っ越ししてきて、床を張ったり、壁を補修したり、庭木の剪定をしたり楽しみながらやっています。お手伝いできることがあったら是非言ってくださいね。

<事務局から>

布施さんには、灘浦みかんの繁忙期以外は、宇波公民館で宇波地域づくり協議会の活動に携わっていただく予定です。皆さん、ぜひ公民館へ遊びに寄ってください。



スプリング・エフェメラル「春の妖精」(関一朗)

早春に花を付け、夏以降は地中で過ごす草花たちは、「スプリング・エフェメラル(春のはかない命)」という意味で、「春の妖精」とも呼ばれています。比較的目立つ花なのですが、開花期間が短いため、気が付かないうちに無くなってしまいます。

代表的なものにカタクリやアマナがあります。カタクリは氷見には自生していませんが、アマナは宇波地区にも自生しています。



キンキエンゴサク

アマナは、ユリ科アマナ属の多年草で、花の形から和製チューリップともいわれます。日当たりの良いやや湿った草地に生え、草刈りが行われるような里山的環境に見られます。本州以南に分布し、県内では富山市や氷見市西部などに生育しています。



アマナ

この花の生育に適した林縁草地が減少したことにより個体数も減少し、富山県準絶滅危惧種となっています。他にも、キンキエンゴサク(ケシ科)、キクザキイチゲ(キンポウゲ科)、ミスミソウ(キンポウゲ科)もスプリング・エフェメラルの仲間です。

開館日時 : 毎週 月・火・木・金曜日の午前9時から午後5時まで

(休館日 毎週水・土・日曜日)

※ なお、休館日でも事前にご連絡いただければ開館しますので、お気軽にご相談ください。☎(ファックス)78-1503 宇波公民館(荻野直樹)